

## 労働市場レポート

## ■岡山県2月の有効求人倍率 1.46倍

—岡山県は全国第5位（全国平均 1.24 倍・トップは東京都 1.74 倍、広島県 9 位、香川県 4 位）

※正社員の求人倍率 1.36 倍（前年同月比 0.07 ポイントアップ）

## ■ハローワーク別の有効求人倍率

	岡山県	岡山	津山	倉敷中央	玉野	和気	高梁	笠岡	西大寺	龍野
求人倍率	1.46	1.78	1.54	1.61	1.75	1.00	1.43	1.47	1.09	0.89
有効求人	45,035	17,381	4,641	13,462	1,320	1,314	1,150	3,195	2,572	3,516
有効求職	28,502	9,756	3,007	8,347	754	1,317	802	2,169	2,350	3,937

## ■職種別求人・求職状況

職種	有効求人数	有効求職者数	有効求人倍率
専門的・技術的職業	8,653	3,456	2.50
事務従事者	3,497	6,178	0.57
販売従事者	6,303	1,585	3.98
サービス職業従事者	8,202	2,624	3.13
保安職業従事者	675	146	4.62
生産工程従事者	4,904	2,205	2.22
輸送・機械運転従事者	2,708	910	2.98
建設・採掘従事者	2,159	388	5.56

## ■ワンポイント解説

岡山県令和7年2月の労働市場は有効求人倍率が前月比から横ばいの1.46倍となりました。

新規求職者数は5,829人（前年同月比7.8%減）で4ヶ月連続の減少。有効求職者数は28,502人（0.5%減）で11ヶ月ぶりに減少しました。

新規求人数は15,370人（2.4%増）で2ヶ月連続の増加。有効求人数は45,035人（1.7%減）で20ヶ月連続で減少しました。

新規求人を産業別で見ると、民泊施設などで多数の募集があった宿泊業・飲食サービス業が29.5%増。受注が増加した運輸・郵便業が17.0%増。新型コロナウイルス禍からの急速な回復の反動を受けたサービス業は5.6%減。繊維や自動車部品で部分休業があった製造業も1.8%減少しました。その他は、建設業0.1%増、卸売業・小売業6.7%増、医療・福祉0.2%増となりました。

岡山労働局は、物価高が企業の経営を圧迫し、求人を出しにくい状況が続いており、「持ち直しの動きにやや弱さがみられる」との雇用情勢判断を維持。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要があるとしています。

—岡山県労働局 令和7年4月1日発表を引用—

「春はあけぼの。やうやうしろくなり行くやまぎはすこしあかりて…」枕草子の冒頭です。

“春眠暁を覚えず”春の朝は眠いものですが、早起きしてウォーキング等をしてみてはいかがでしょうか。春から初夏にかけての心地よい季節を感じることができるかもしれません。

■今月の歌 明日ありと 思う心の仇桜 夜半に嵐の 吹かぬものかは — 親鸞聖人 —

■今月の言葉 「辛（つらい）」は十回立つと書く そのあと一回立ち上がれば「幸」という字になる